

○放射能検査結果について

今度の福島第一原子力発電所事故の影響で、放射性物質による食品汚染が懸念される状況を踏まえ、取扱物資の安全確保と正確な情報を把握および提供するため、放射能検査(外部委託)を実施いたしました。検査結果については下記のとおりでした。

■食品中の放射性ヨウ素と放射性セシウムに関する暫定規制値

対 象	放射性ヨウ素(混合核種の代表核種: <sup>131</sup> I)
飲料水	300 Bq/kg
牛乳・乳製品	
野菜類(根菜、芋類を除く。)	2,000 Bq/kg
魚介類	

対 象	放射性セシウム
飲料水	200 Bq/kg
牛乳・乳製品	
野菜類	500 Bq/kg
穀類	
肉・卵・魚・その他	

■食品の放射性物質検査結果(No.1 平成23年8月15日 / 平成23年度第二学期共通選定品)

品 名	原材料の産地等	検 査 結 果 (Bq/kg)			備 考
		ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137	
ひじきと野菜の豆腐揚げ	茨城	検出せず(<10)	検出せず(<10)	検出せず(<10)	暫定規制値以下
Caたっぷりオムレツ(ほうれん草)	福島・茨城・栃木・群馬・千葉・ 東京・神奈川・静岡	検出せず(<10)	検出せず(<10)	検出せず(<10)	暫定規制値以下
国産リンゴゼリー(鉄・繊維入)	福島・山形・青森	検出せず(<10)	検出せず(<10)	検出せず(<10)	暫定規制値以下

注記

- ・検査方法:ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法(単位 Bq/kg)
- ・検出限界値:10 Bq/kg
- ・検査対象:平成23年8月4日に原子力災害対策本部が出した「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の対象自治体17都県で生産された原料で製造された物資とした(原材料産地はメーカーより提出された資料に基づく)。